

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

「FCC 災害用キッチンカー基金」

第1回コミュニティ防災事業助成 募集要項

応募締切：2026年2月26日（木）17:00

1. 基金、助成の目的

「FCC 災害用キッチンカー基金」は、災害時に迅速に被災地に駆けつけ、被災者の栄養に配慮した温かく安全な食事を提供できる災害用キッチンカーの活用が日本で広がることを願い、2023年に設立されました。

災害発生時には、行政、警察、消防、自衛隊などの公的機関に加え、NPOやボランティアなどの民間団体も被災地に入り、救助や支援活動を行います。しかし、近年頻発する広域かつ大規模な災害に適切に対応するためには、支援人材の不足が懸念されています。そのため、災害支援の専門人材の育成に加えて、医療・介護・食・教育など各分野で防災人材を育成し、さらに地域コミュニティにおいて市民、自治組織、NPO、企業などが連携することを想定し、平時から備えておくことが求められます。

本助成プログラムでは、地域コミュニティの基盤強化に取り組む事業を対象に助成を行います。

助成事業が、SDGs目標11「包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）なまちづくり」や、スフィア基準を意識した被災地・被災者支援の質の向上に寄与することを願っています。

2. 募集概要

対象となる事業	日本国内で実施される災害時に支援の担い手となる人材の育成を目的とした地域コミュニティ基盤強化事業
対象となる団体	以下のすべてを満たすこと • 社団法人・財団法人（一般及び公益）、特定非営利活動法人、社会福祉法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます）

	※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません ・ 日本国内に活動の主となる事務所がある団体 ・ 活動実績 2 年以上の団体
対象となる経費	応募事業の実施に必要な費用
1 件あたりの助成金額	上限 500 万円
助成総額	2,500 万円（予定）
採択件数	5～10 件程度
選考方法	書類選考
助成対象期間	2026 年 6 月～2027 年 5 月
公募開始	2026 年 1 月 13 日（火）
公募締切	2026 年 2 月 26 日（木） 17 時
選考結果通知	2026 年 5 月下旬（予定）
助成金支払	2026 年 6 月

3. 助成対象事業

日本国内で実施される災害時に支援の担い手となる人材の育成を目的とした地域コミュニティ基盤強化事業

【助成対象事業例】

- 特殊技能（重機操縦、土木、調理、介護等）を活かした支援活動に係る研修事業
- 地域資源の発掘を目指し、避難生活支援のリーダーを育成する事業
- 災害中間支援団体による消防団・NPO・企業・行政のネットワーキングを目的とした防災カンファレンス事業
- 地域で過去に発生した災害の記憶を継承し、次世代の防災意識向上に活かす事業

※ 上記の事業はあくまで例示です。応募しようとするテーマが助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

- ※ 本助成プログラムでの「災害」は台風、豪雨、豪雪、洪水、土砂災害、地震、津波、火山噴火などによる国内の自然災害を指します。疫病の流行は対象外です。

4. 助成対象団体

以下4点のすべてを満たすこと

- 社団法人・財団法人（一般及び公益）、特定非営利活動法人、社会福祉法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます）
※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません
- 日本国内に活動の主となる事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「10. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

5. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用

- 会場賃貸料
- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）
- 諸謝金
- 消耗品費
- 旅費交通費
- 通信運搬費
- 研修受講費
- 印刷製本費
- 機材やソフトウェアのリース代
- 外部の専門家への諸謝金、委託経費（申請額合計の50%を上限とする）
- その他、必要な経費
- 附帯事務費（管理費）（申請額合計の5%を上限とする）

【注意事項】以下8点をご留意ください。

- ① 附帯事務費（管理費）以外での応募事業に関わらない団体運営の費用は助成対象外です。
- ② 助成事業完了報告時に、謝金規程、賃金規程の提出がない場合は謝金・人件費は経費として認められません。
- ③ 応募事業以外の事業に転用しうる固定資産（例：パソコンや車輛などの汎用性のある機械設備）は購入できません。

- ④ 助成金で購入した1件10万円以上の物品については、助成期間の終了日を起算日として5年間は、第三者への譲渡、交換、貸付、または廃棄などができません。
- ⑤ 法人格のない団体による固定資産（1点10万円以上かつ耐用年数1年以上）の購入は助成対象外です。
- ⑥ 単価、明細、按分根拠、支払先などが不明な費用は対象外となる場合があります。
- ⑦ 国や自治体、他の財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一の費用を重複して計上することはできません。
- ⑧ 助成金の他団体への再分配は不可とします。

6. 助成金額

- 助成総額：最大2,500万円
 - 1件あたりの助成金額：上限500万円
 - 採択件数：5-10件程度
 - 助成対象期間：2026年6月～2027年5月
- ※ 最終的な助成金額については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。

7. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- (1) 事業の目的：公募趣旨との整合性
- (2) 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守
- (3) 事業の実現性：計画性、実施体制、成果測定
- (4) 事業の必要性：有用性、適時性、実効性
- (5) 事業の創意工夫：確実性、持続性

※ 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

8. 提出書類

- 1) **応募用紙**（ファイル形式:PDF と Word・6ページ以上8ページ以内）
所定の用紙をダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。
- 2) **団体の紹介資料**（ファイル形式:PDF）
団体概要・パンフレット・アニュアルレポート等、団体の概要や活動内容が分かる一般的な紹介資料をご提出ください。HP やチラシ等をまとめたものをご提出いただいても結構です。

3) **過去2事業年度の財務諸表またはそれに準じる資料**（ファイル形式:PDF）

貴団体で作成されている収支決算書をご提出ください。

4) **団体の今事業年度の収支予算書**（ファイル形式:PDF）

5) **登記簿謄本/履歴事項全部証明書の写し**（ファイル形式:PDF）

過去1年以内に取得した法人の登記簿謄本（履歴事項全部証明書）をご提出ください。任意団体で登記簿謄本が無い場合は、代表者他2名（計3名）の本人確認書類（有効期限内）をご提出ください。

* 本人確認書類の提出時の注意：「性別」「障害」「臓器提供意思表示」「番号」等を表す項目は黒塗りし、マイナンバーカードは表面のみ（裏面不要）にてご提出ください。

6) **定款**（ファイル形式:PDF）

任意団体で定款が無い場合は、会員規約や団体規程などをご提出ください。

9. 選考方法・結果通知

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※ 採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※ 選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

10. 助成先団体に求められる義務・条件

● 助成金の適正な使用と会計処理

● 助成団体(申請団体)名の銀行口座での助成金受取

● 契約書、見積書、領収書等の書類を助成金受取団体名義で締結・取得

※第三者名義での書類提出は認められません。

● 助成金に関する税務申告の適切な対応

※税務申告の要否は団体の会計・税務状況により異なるため、必要に応じて専門家にご相談ください。

● 適切なガバナンス・コンプライアンス体制

● 反社会的勢力の排除

● 当財団との助成契約締結

● 助成期間中の実績記録・報告とヒアリングへの対応

● 成果報告書の提出 等

● 活動報告会への参加 等

1 1. スケジュール（予定）

- 公募開始：2026年1月13日（火）
- 公募締切：2026年2月26日（木）17:00
- 結果通知：2026年5月下旬（予定）
- 助成金支払：2026年6月（予定）
- 助成対象期間：2026年6月～2027年5月

※ 選考結果は、応募団体へお知らせすると同時に、当財団のホームページに助成先を発表します。

1 2. 応募方法

- ① 応募に当たっては、所定の助成電子申請システム（Graain）をご利用ください。
※郵送やメール添付での応募は受付対象外となります。
- ② Graain に団体情報等をご記入の上、応募書類を添付してご提出ください。

★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- (1) 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。

<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>

※既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は、新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

- (2) ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「FCC 災害用キッチンカー基金 第1回コミュニティ防災事業助成」を選択してください。
- (3) 画面の指示に従って必要情報を入力の上、ご用意いただいた必要書類のすべてのファイルを申請画面からご提出ください。

[https://graain-static.s3.ap-northeast-](https://graain-static.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/manuals/Graain_%E7%94%B3%E8%AB%8B%E8%80%85%E7%94%A8_%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB.pdf)

[1.amazonaws.com/manuals/Graain_%E7%94%B3%E8%AB%8B%E8%80%85%E7%94%A8_%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB.pdf](https://graain-static.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/manuals/Graain_%E7%94%B3%E8%AB%8B%E8%80%85%E7%94%A8_%E6%93%8D%E4%BD%9C%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB.pdf)

<ご注意>

応募後や、採択された場合は、採択後助成期間中も、必要な対応やご連絡について適宜「Graain」でお知らせします。必ず Graain 上で通知を必ず確認してください。

参考： [Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)

参考： [Graain 利用操作マニュアル](#)

13. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてのみ使用します。

14. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：info(アットマーク)np-foundation.or.jp atは@に置き換えてください。

※ お問い合わせは、2026年2月26日(木)午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「FCC災害用キッチンカー基金_コミュニティ防災事業」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

15. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成や奨学金、顕彰などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>